



3 スタート!



4 クロマツを植樹



1 介護予防を訴える



2 収穫で交流

3 タスキをつなぐ!分館対抗駅伝大会

第39回分館対抗駅伝大会が11月25日(日)、大崎ふれあいの里公園において行われました。

6分館から選抜された選手は、特設周回コースで熱戦を繰り広げました。

結果は、大崎公民分館が優勝し、野方校区の野村淳一さん(6区:成年男子)、大崎校区の櫻井杏優さん(9区:小低学年女子)、下地愛耶さん(12区:中学生女子)が区間新記録を樹立しました。

4 くにの松原でクロマツ植樹!

クロマツの植樹が12月2日(日)、くにの松原において開催されました。

NPO『森と木の研究所』が主催したもので、参加した約130人は、抵抗性クロマツなどを植樹しました。

作業終了後、子どもたちに木の良さや温もりを体感してもらおうと木工教室が開かれました。

1 寸劇で介護予防を訴える!

健康づくり推進員大会が10月15日(月)、鹿児島市民文化ホールで開催され、本町の健康運動普及推進員の皆さんが寸劇を発表しました。

寸劇では、病院通いが唯一の楽しみだった高齢者の皆さんが介護予防教室を知り、楽しく参加する様子をユーモアたっぷりに演じました。

推進員らは、「劇を通じて一人でも多くの人が健康を意識してほしい。」と話されました。

2 甘藷の収穫で交流!農業青年倶楽部

町内の20~30代の若い農家で構成する大崎町農業青年倶楽部は、11月15日(木)、部員同士の交流と活動費の捻出を目的に焼酎用甘藷の収穫を行いました。

富吉秀成会長は、「今回収穫した甘藷の収益で、先進地研修を行う予定です。今後は、農業を通じて地域活動にも貢献したい。」と話されました。